

科目名	古代文学講読Ⅱ	
担当者	山崎 桂子 / YAMASAKI, Keiko	
科目情報	人間文化<日本語日本文学> / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	『百首一首』を演習形式で読む。和歌1首1首を丁寧に読み解くことにより、古代の人々の四季や恋・死・旅などに対する表現と精神の特質を知る。
	到達目標	1) 和歌を声に出して正しく読める。 2) 古語辞書を用いて古語の意味を調べ、現代語訳ができる。 3) 参考文献を用いて和歌の内容を理解し、説明できる。 4) 和歌文学の基本的な知識を身につける。
授業計画	(1) 概説（和歌の基礎知識と秀歌撰について） (2) 『百首一首』の撰者・成立・内容 (3) 1番天智天皇（演習モデル）、参考文献紹介、担当段と日程の調整 (4) 演習（受講者が好きな歌を1首ずつ担当し発表、質疑応答） (5)        " (6)        " (7)        " (8)        " (9)        " (10)       " (11)       " (12)       " (13)       " (14) 『百首一首』カルタ大会 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・テキストを前もって読んでおく。 ・意味のわからない言葉・部分をチェックしておく。
	事後学習	・演習で指摘された不備・問題点を解決する。 ・授業で出た歌を暗唱する。
使用教材・参考文献	【教】 島津忠夫『新版百首一首』角川ソフィア文庫 1999年 【参】 井上宗雄『百首一首を楽しくよむ』笠間書院 2003年 【参】 谷知子編『百首一首（全）』角川ソフィア文庫 2010年	
成績評価方法と基準	<基準> 演習資料の作成、発表、質疑応答が出来、その成果をレポートとして提出すれば合格とする。 <方法> レポート（50%）、演習（40%）、受講態度（10%）	
備考	毎回、古語辞書を持ってくること。	